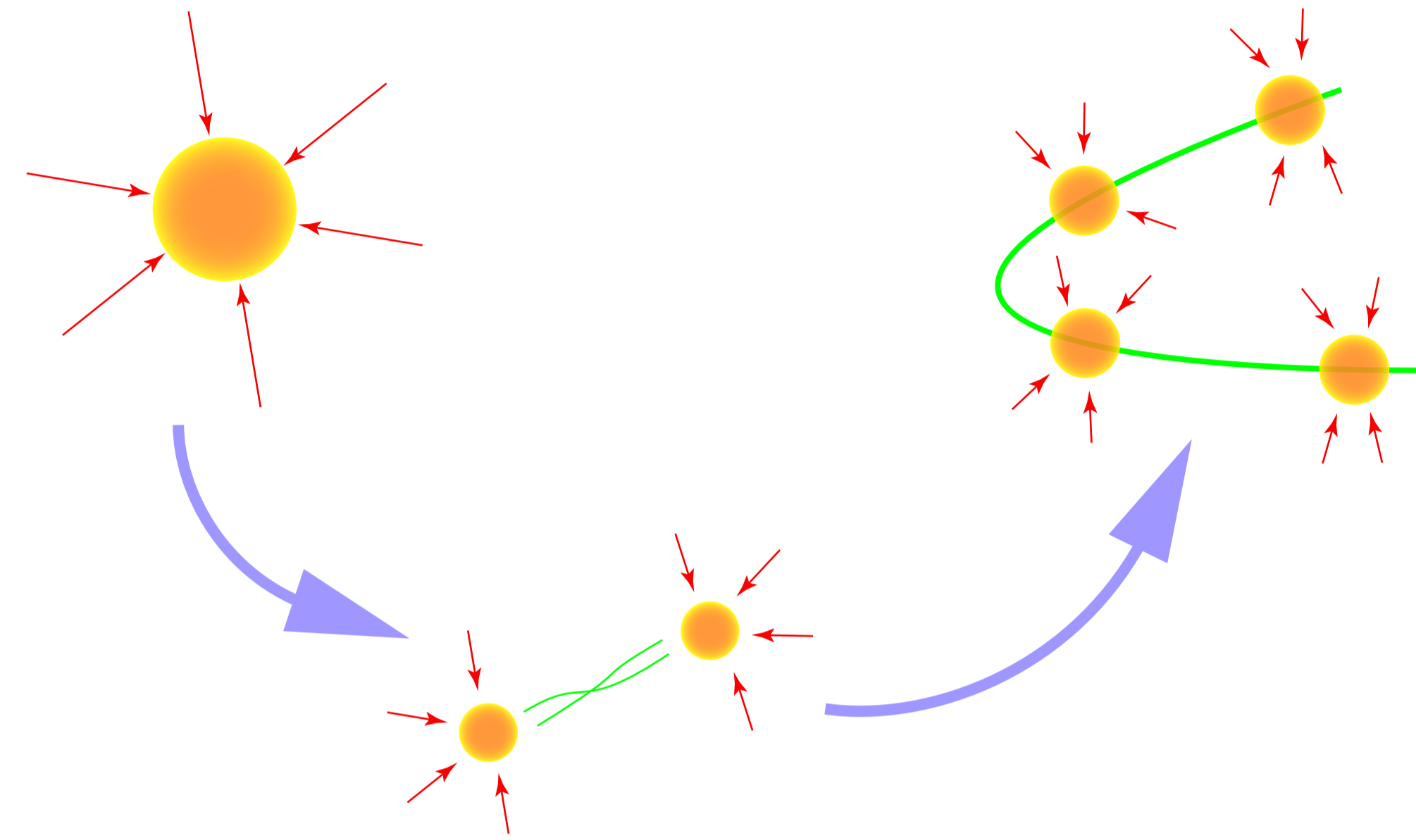


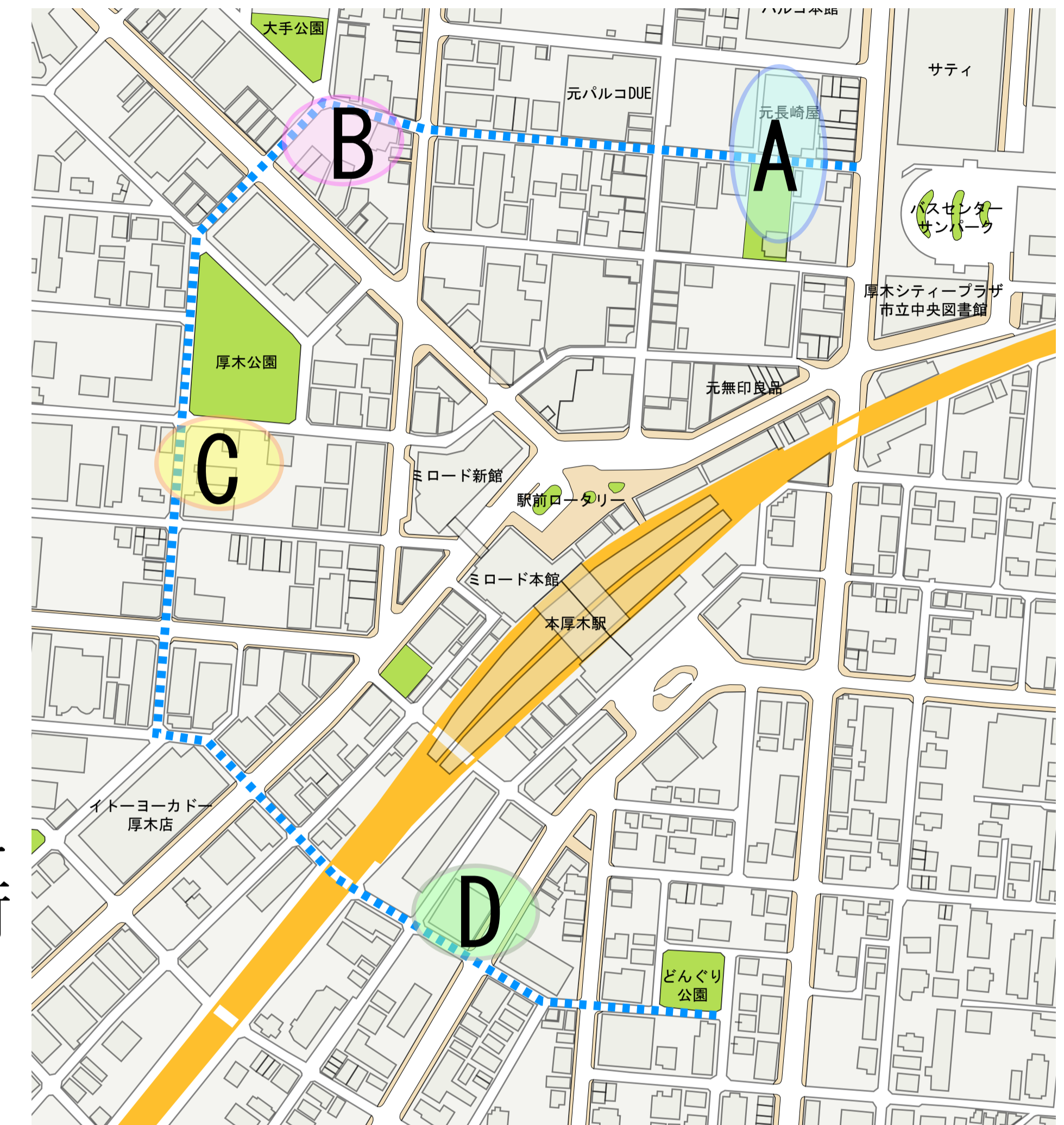
# 緑でつなぐタウンモール

魅力の有る  
場に人が集まる



二つの場の  
相互間に流れが生まれる

モール上に配置された  
魅力の横の繋がりが街  
全体の活性化を促す



計画地A 担当:保阪  
元長崎屋と中町公園の複合敷地。一番街や地下道・バスセンターからも近く、若者が多い立地を活かした商業施設を計画する。

計画地C 担当:桜庭  
はとぽっぽ公園の隣地で、住宅地と商業地またタウンモールの中間点に位置する。周辺住民や通行者の集い、活動の場を提案。

計画地B 担当:井上  
大通りとタウンモールの交点にあたる駐車場。モール内へと人を引き込む拠点となる。気軽に立ち寄りくつろぐ事の出来る空間を計画。

計画地D 担当:添田  
南口ロータリーへ続く通りとタウンモールの交点。中心街への車利用者のために既存駐車場の機能を残しつつ、集客性を有する遊空間を提案する。